

第175回大阪回生病院治験審査委員会 議事概要

開催日時：西暦2019年5月22日（水） 16:00～16:20

開催場所：大阪回生病院 6階大会議室

出席委員：谷村博久(委員長)、谷口充孝、大平直人、森下清太、足立郁代、若林麻衣、
橋本光洋、尾井幸一、谷口建夫(外部委員)、鈴木ちえ子(外部委員)
(事務局：金力賢治)

【審議事項】

- ① レオ ファーマ株式会社の依頼による過去の tralokinumab 治験に参加したアトピー性皮膚炎患者を対象に tralokinumab の安全性及び有効性を評価する非盲検、単一群、多施設共同長期延長試験 - ECZTEND

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ② レオ ファーマ株式会社によるアトピー性皮膚炎を対象とした tralokinumab の第Ⅲ相臨床試験

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

継続審査：「治験実施状況報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ③ ヤンセンファーマ株式会社の依頼による不眠障害を有する患者を対象とした JNJ-42847922 の有効性、安全性及び忍容性を評価する多施設共同、二重盲検、ランダム化、並行群間、実薬及びプラセボ対照、ポリソムノグラフィ試験

治験の終了：「治験終了報告書」に基づき、治験の終了について報告がなされた。

- ④ nemolizumabのアトピー性皮膚炎に対する第Ⅲ相試験—比較/長期継続投与試験—

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ⑤ JTT-751 第Ⅲ相臨床試験—鉄欠乏性貧血患者を対象とした鉄補充効果の検討— <一般臨床試験>

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ⑥ バイエル薬品株式会社の依頼による子宮筋腫患者を対象に vilaprisan を投与した際の有効性及び安全性を評価することを目的とした多施設共同、無作為化、二重盲検、プラセボ対照、並行群間比較試験（15790）

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

治験の終了：「治験終了報告書」に基づき、治験の終了について報告がされた。

審議結果：承認

- ⑦ 武田薬品工業株式会社の依頼によるクローン病の治療における、MLN0002(300mg)の第3相試験

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認

- ⑧ 高トリグリセライド血症を有する心血管リスクの高い患者を対象としたスタチン療法の残存リスクに対する AZD0585 の低下効果を評価する長期アウトカム試験（STRENGTH）

安全性情報：「安全性情報等に関する報告書」に基づき、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。

審議結果：承認